眠れる美女（1968）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 96分
初公開日 1968/01/31
公開情報 松竹

【解説】
毎日出版文化賞を受賞した川端康成の同名小説を、新藤兼人が脚色し吉村公三郎が監督した。原作『眠れる美女』は1995年と2005年(ドイツ映画)に再映画化されている。
友人の福良と木賀に教えられ、老作家の江口は“眠れる美女の家”を訪れた。そこでは美少女が一糸まとわぬ姿で深く眠っており、老人たちはその傍らで一晩を過ごすのだ。江口は眠り続ける裸の少女を前に、自分の過去を思い出していた。初恋の少女と無理に引き離されたこと、別の男と結婚した少女が自殺したこと、人妻と不倫をしたこと。やがて“眠れる美女の家”で、福良と木賀が相次いで死亡した。家に訪れた江口はそこで、少女の胸に残された爪痕を見て慄然とする。それは老人たちによる断末魔のあがきだった。

【クレジット】
監督 吉村公三郎
製作 絲屋寿雄
高島道吉
原作 川端康成
脚本 新藤兼人
撮影 佐藤昌道
美術 薩本尚武
音楽 池野成
出演 田村高広
香山美子
殿山泰司
中原早苗
松岡きっこ
山岡久乃
八木昌子
北沢彪

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.